

# 研究活動に役立つ デザインの基本

## 伝わるプレゼン資料や申請書の作り方

研究発表に欠かせないプレゼンシートやポスターの作成に伴う、伝わるデザインの手法を学びます。文字の大きさ、レイアウト、フォント、色遣いなど研究発表に効果的な表現を体感していただけます。

In 昭和キャンパス  
平成26年11月4日(火)  
18:30~20:30  
アメニティ講義室

In 桐生キャンパス  
平成26年11月5日(水)  
15:00~17:00  
総合研究棟304教室

各定員50名

定員次第締切  
男性参加可(女性優先)  
参加無料

10月27日(月)迄に、氏名・所属(学生・院生は学籍番号)・メールアドレスもしくは内線番号を明記し男女共同参画推進室までお申し込みください。希望する方の資料の添削も実施します。ポスターやパワーポイントデータ(オリジナル形式及びPDF)を10/16必着でメールにてお届けください。



筑波大学を卒業後、東京大学大学院の修士課程を経て、2012年に金沢大学自然科学研究科生命科学専攻修了、博士(理学)現在、日本学術振興会特別研究員(PD)。2010年より、研究発表の資料作成に必要なデザインのノウハウを普及することを目的にウェブページ「伝わるデザイン|研究発表のユニバーサルデザイン」の運営を始める。

講師 片山なつ氏